

平成30年7月22日(日)
PM0:30～
早稲田大学・38号館・AV教室

平成30年度 第2回
関東学生卓球連盟 代議員会

議 題

- 1) 平成30年度 後期大会等要項について (別冊参照)
 - 2) 統一球制度採用の件 (確認)
 - 3) 各種申請書類について
含・(全学年対象) 各種オープン大会出場について
・(最終学年・1～3月対象) 別チーム名での大会出場について
(日卓協関連) 国際交流届、全日本選手権・予選会申請書
 - 4) エントリーシステムについての諸連絡
 - 5) その他
 - ・学連への連絡の件 (メール使用の推奨など)
 - ・所沢市民体育館利用
 - ・関東学連の会計処理の件
 - ・個人戦の進行方法について
-
- 6) 以下、1・2部、及び3部以下別
 - 1・2部校
 - ・連絡事項
 - 3部以下
 - ・秋季リーグ戦・会場及び日程について

2018年(平成30年度)・関東学連・統一球制度採用の件

関東学連では、プラスチックボール採用以降、セルロイドボール時代から続く選択球制を採用し続ける一方で、2年連続で加盟校の意向を問うアンケートを実施するなど、統一球制度の要・非を検討してきました。

この度、3/3(土)に行なわれました関東学連・平成30年度・第1回理事会において、平成30年度より関東学連では「大会ごとの統一球制度」を採用することとなりました。これを受けて、各大会に割り当てるボールに関し、以下の通り決定しました。

	大会No	ニッタク	タマス	Victas	日程(参考情報)
関東新人戦	1	○			5/3~4
春リーグ 1・2部	2		○		5/11~13、25~26
3部以下	3	○			4/29~6/8の間の2日間
関東学生選手権	4	○			6/21~23
チームカップ B・Cブロック	5	○			7/28~29
Aブロック	6	○			8/30~31
秋リーグ 1・2部	7		○		9/14~16、20~21
3部以下	8	○			8月末から10/5の間の2日間
会長杯	9			○	12/ 8~ 9

※インカレ予選、全日学予選は、それぞれインカレ本戦、全日学本戦と同じボールを採用します。
→ 3/17(土)の日学連・第1回理事会の結果、従来通り主要3社による選択制の継続採用と決定。
(下記、3社・各1種類の計3種類からの選択)

※春秋のリーグ戦の入替戦は、1・2部入替戦と2・3部入替戦のみ、タマスボールを使用し、3部位決定戦以下の試合はニッタクボールを使用します。(上位部に合わせる原則のため)

使用ボール

ニッタクボール プラ3スター・プレミアム
(従来と同じ)

タマスボール バタフライ スリースターボール A40+
(昨年の G40+ から A40+ に変更)

Victasボール CP40+3スターボール
(昨年後半の SL-PREMIUM 40+3スターボール から CP40+3スターボール に変更)

3) 各種申請書類について

基本的に、各種申請書の原紙は、関東学連のHPに掲載されていますので、ダウンロードしてご使用ください。

●注意事項

○秋以降、4年生など、チーム内で「引退」扱いとなる選手が増えるものと思われませんが、エントリーシステム上で、選手の削除は行なわないでください。

(削除は、来年の3月後半をメドに行なってもらいます)。

「引退」扱いの選手が、大学の肩書で今後活動することがなく、かつクラブチームなどで活動したい場合は、「登録抹消申請書」を提出して下さい。

(別途、クラブチームなどへの登録手続きと登録料が必要となります)

※) 一旦「登録抹消申請書」を提出すると、3/31までは大学の肩書で活動出来なくなりますので、ご注意ください。

○「オープン大会への混成チームによる団体戦出場申請書」は、学年を問わず、1年生～全学年が対象となります。

所属として大学名を名乗ることを義務として、オープン大会への出場機会を与えるものです。

「最終学年選手・別チーム名・大会出場申請書」は、卒業前の4年生などが、所属として大学名を名乗らなくとも(就職先のチーム名使用など)オープン大会などに出場を許可するもので、1～3月の3か月間限定です。

また、当然、その大会の主催者が大学名(本来の所属)以外の肩書での出場を認めている大会に限られます。

2種類の申請書は混同されやすいので、注意して下さい。

●以下、(公財) 日本卓球協会関連

○国際交流届の件

日卓協の国際交流届が新しくなりました。

日卓協HP→「大会について」→「国際交流届 申し込みフォーム」で届出できます。

<http://www.jtta.or.jp/tournament/tabid/229/Default.aspx>

関東学連登録選手は、海外に渡航して国際交流を行なう際、渡航の1ヶ月前をメドに、この届け出を行なってください。

従来の書類での提出も可能です。書類の場合は、届を記入し

・「関東学連」(japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp)

・「自分の所属する各都道府県卓協(東京都卓球連盟、神奈川県卓球協会、など)」

の2箇所にメール添付で申請をするようにしてください。

○全日本選手権 予選会申請書の件

現在、所属している都道府県でなく、卒業高校の都道府県から全日本選手権の予選会に出場を申請する場合、6年前から別紙の申請書の提出が必要となった。

申請の流れ

本人→所属大学の登録地の加盟団体→本人→出場を希望する加盟団体
例) 明治大所属の青森山田高卒

本人 → 東京都卓球連盟 → 本人 → 青森県卓球連盟

※この書類の提出先は、学生卓球連盟ではなく、各県卓協であることに注意。

平成30年度 関東学連 各種申請書について

平成22年度より、関東学連の登録、及び大会申込には「エントリーシステム」
(<http://www.kanto-sttf.com/login>)を使用していますが、これを補完する各種申請書を設けます。

運用方法

- ・ 関東学連公式HP (<http://kanto-sttf.jp/index.html>) 上にある各種申請書のファイルを開く。
- ・ 「ファイル」→「名前をつけて保存」で各自のパソコンに保存し、使用する。
(HP上のファイルのままでは書き込めない)
- ・ 必要なシートに必要な事項を入力する。3桁のチームコードを使用すると便利です。
- ・ 印刷後、学連事務所にFAX (またはスキャンなどをしてメール添付送信) する。
FAXの場合は、送信面、裏表に注意の事。(FAX番号=03-3496-9668)
メールアドレス= japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp

種別

- 「チームコード表」
この補助システムで使用するコード表。本年度のそのチームの強さを表すランク表を兼ねる。
(1年間変わらないので、今春の編成時の強さのランク)
- 「パスワード確認申請書」
「エントリーシステム」のパスワード忘れなどの際に、電話での問い合わせだけなど、あとに証拠が残らないと、なりすまし犯罪などの原因にもなる。
「連絡先を聞いて、学連側から折り返し連絡してパスワードを伝える」ための書類。
- 「登録抹消申請書」
「エントリーシステム」の削除機能を使うと、「登録していた実績」も消えてしまうため、あとから「登録人数などが合わない」「試合に出場していた選手の情報が不明」など、トラブルの原因となる。
「エントリーシステムの削除機能は誤入力時のみ使用。
意図的な登録抹消(クラブチームや同好会への移籍など)は、本申請書を使う。
- オープン大会への混成チームによる団体戦出場申請書
(登録などのシステムとは関係ない)
オープン大会に他所属チームの選手と混成チームを編成して出場する場合の申請書。
- 「最終学年選手・別チーム名・大会出場申請書」
(登録などのシステムとは関係ない)
最終登録年度(4年制大学の4年生、短大の2年生など)が、卒業直前の1月から3月の間に、本来の所属大学以外のチーム名で試合出場を希望する場合の申請書。
- 以下、(公財)日本卓球協会関連
(登録などのシステムとは関係ない。
学生卓球連盟が作成したものではなく、日本卓球協会が作成したもの)
- 「国際交流届」
海外に渡航して国際交流を行なう際は、1ヶ月前をメドに、
 - ・ 日卓協HP経由で申請するか
 - ・ 届の書類で「学連」と「都道府県卓協」の2箇所にもメール添付の形式で、提出する。
- 「全日本選手権・予選会申請書」
現在所属している都道府県でなく、卒業高校の都道府県から全日本選手権・予選に出場を希望する場合の申請書。

2018年(平成30年度)・関東学生卓球連盟・チームコード一覧

男子	H30関東学連 チームコード	大学	春リーグ		編成	成績	秋リーグ		編成
			部	ブロック			部	ブロック	
			1部	2部			1部	2部	
101	明治	1部	-	1位	1位	1部	-	1位	メイジ
102	専修	1部	-	2位	2位	1部	-	2位	センシュウ
103	中央	1部	-	3位	4位	1部	-	4位	チュウオウ
104	早稲田	1部	-	4位	3位	1部	-	3位	ワセダ
105	筑波	1部	-	5位	6位	1部	-	6位	ツクバ
106	日本	1部	-	6位	5位	1部	-	5位	ニホン
107	駒澤	1部	-	7位	7位	1部	-	7位	コマザワ
108	日本体育	1部	-	8位	8位	2部	-	1位	ニッポンタイク
109	法政	2部	-	1位	2位	2部	-	2位	ホウセイ
110	埼玉工業	2部	-	2位	1位	1部	-	8位	サイタマコウギョウ
111	国学院	2部	-	3位	3位	2部	-	3位	コクガクイン
112	大正	2部	-	4位	4位	2部	-	4位	タイショウ
113	東京経済	2部	-	5位	6位	3部A	ブロック	1位	トウキョウケイザイ
114	東洋	2部	-	6位	5位	2部	-	5位	トウヨウ
115	獨協	3部A	ブロック	1位	2位	3部A	ブロック	2位	ドツキョウ
116	慶應義塾	3部B	ブロック	1位	1位	2部	-	6位	ケイオウギジュク
117	東海	3部A	ブロック	2位	1位	3部B	ブロック	1位	トウカイ
118	千葉商科	3部B	ブロック	2位	2位	3部B	ブロック	2位	チバシヨウカ
119	上智	3部A	ブロック	3位	3位	3部B	ブロック	3位	ジョウチ
120	白鴎	3部B	ブロック	3位	6位	4部C	ブロック	1位	ハクオウ
121	関東学院	3部A	ブロック	4位	5位	3部B	ブロック	5位	カントウガクイン
122	立教	3部B	ブロック	4位	3位	3部A	ブロック	3位	リツキョウ
123	東京理科	3部A	ブロック	5位	6位	3部A	ブロック	6位	トウキョウリカ
124	埼玉	3部B	ブロック	5位	5位	3部A	ブロック	5位	サイタマ
125	神奈川	3部A	ブロック	6位	4位	3部A	ブロック	4位	カナガワ
126	群馬	3部B	ブロック	6位	4位	3部B	ブロック	4位	グンマ
127	東京工業	4部A	ブロック	1位	4位	4部A	ブロック	4位	トウキョウコウギョウ
128	東京	4部B	ブロック	1位	3位	4部C	ブロック	3位	トウキョウ
129	茨城	4部C	ブロック	1位	1位	4部B	ブロック	1位	イバラキ
130	大東文化	4部D	ブロック	1位	1位	3部B	ブロック	6位	ダイトウブンカ
131	帝京	4部A	ブロック	2位	1位	4部D	ブロック	1位	テイキョウ
132	立正	4部B	ブロック	2位	1位	4部A	ブロック	1位	リツショウ
133	青山学院	4部C	ブロック	2位	3位	4部D	ブロック	3位	アオヤマガクイン
134	東京農業	4部D	ブロック	2位	4位	4部D	ブロック	4位	トウキョウノウギョウ
135	成蹊	4部A	ブロック	3位	3位	4部B	ブロック	3位	セイケイ
136	流通経済	4部B	ブロック	3位	4位	4部B	ブロック	4位	リュウツウケイザイ
137	一橋	4部C	ブロック	3位	4位	4部C	ブロック	4位	ヒトツバシ
138	首都大東京	4部D	ブロック	3位	6位	4部B	ブロック	6位	シュトダイトウキョウ
139	千葉	4部A	ブロック	4位	2位	4部C	ブロック	2位	チバ
140	横浜国立	4部B	ブロック	4位	6位	4部D	ブロック	6位	ヨコハマコクリツ
141	千葉工業	4部C	ブロック	4位	5位	4部B	ブロック	5位	チバコウギョウ
142	玉川	4部D	ブロック	4位	2位	4部B	ブロック	2位	タマガワ
143	高崎経済	4部A	ブロック	5位	5位	4部D	ブロック	5位	タカサキケイザイ
144	文教	4部B	ブロック	5位	5位	4部A	ブロック	5位	ブンキョウ
145	学習院	4部C	ブロック	5位	2位	4部A	ブロック	2位	ガクシユウイン
146	東京電機	4部D	ブロック	5位	5位	4部C	ブロック	5位	トウキョウデンキ
147	東京都市	4部A	ブロック	6位	6位	5部B	ブロック	1位	トウキョウトシ
148	武蔵	4部B	ブロック	6位	2位	4部D	ブロック	2位	ムサシ
149	横浜市立	4部C	ブロック	6位	6位	5部C	ブロック	1位	ヨコハマシリツ
150	成城	4部D	ブロック	6位	3位	4部A	ブロック	3位	セイジョウ
151	東京学芸	5部A	ブロック	1位	1位	5部D	ブロック	1位	トウキョウガクゲイダイ
152	芝浦工業	5部B	ブロック	1位	1位	5部A	ブロック	1位	シバウラコウギョウ
153	明星	5部C	ブロック	1位	1位	4部C	ブロック	6位	メイセイ
154	東京農工	5部D	ブロック	1位	3位	5部A	ブロック	3位	トウキョウノウコウ
155	淑徳	5部A	ブロック	2位	2位	5部C	ブロック	2位	シュクトク
156	明治学院	5部B	ブロック	2位	2位	5部D	ブロック	2位	メイジガクイン
157	北里	5部C	ブロック	2位	2位	5部A	ブロック	2位	キタサト
158	都留文科	5部D	ブロック	2位	6位	5部B	ブロック	6位	ツルブンカ
159	宇都宮	5部A	ブロック	3位	3位	5部B	ブロック	3位	ウツノミヤ
160	東京医科歯科	5部B	ブロック	3位	3位	5部C	ブロック	3位	トウキョウイカシカ
161	防衛	5部C	ブロック	3位	6位	6部A	ブロック	1位	ボウエイ
162	東京外国語	5部D	ブロック	3位	2位	5部B	ブロック	2位	トウキョウガイコクゴ
163	順天堂	5部A	ブロック	4位	4位	5部A	ブロック	4位	ジュンテンドウ
164	帝京科学	5部B	ブロック	4位	5位	5部A	ブロック	5位	テイキョウカガク
165	創価	5部C	ブロック	4位	4位	5部C	ブロック	4位	ソウカ
166	山梨学院	5部D	ブロック	4位	1位	4部A	ブロック	6位	ヤマナシガクイン
167	電気通信	5部A	ブロック	5位	6位	5部C	ブロック	6位	デンキツウシン
168	城西	5部B	ブロック	5位	4位	5部B	ブロック	4位	ジョウサイ
169	拓殖	5部C	ブロック	5位	5位	5部B	ブロック	5位	タクシヨク
170	和光	5部D	ブロック	5位	4位	5部D	ブロック	4位	ワコウ
171	国際医福	5部A	ブロック	6位	5位	5部D	ブロック	5位	コクサイイリョウフクシ
172	工学院	5部B	ブロック	6位	6位	5部D	ブロック	6位	コウガクイン
173	神奈川工科	5部C	ブロック	6位	3位	5部D	ブロック	3位	カナガワコウカ
174	東京薬科	5部D	ブロック	6位	5位	5部C	ブロック	5位	トウキョウヤクカ
175	東京工科	6部A	ブロック	1位	2位	6部B	ブロック	2位	トウキョウコウカダイ
176	東邦	6部B	ブロック	1位	2位	6部C	ブロック	2位	トウホウ
177	東京海洋	6部C	ブロック	1位	2位	6部A	ブロック	2位	トウキョウカイヨウ
178	武蔵野	6部A	ブロック	2位	1位	6部C	ブロック	1位	ムサシノ
179	山梨	6部B	ブロック	2位	1位	5部A	ブロック	6位	ヤマナシ
180	日本工業	6部C	ブロック	2位	3位	6部C	ブロック	3位	ニホンコウギョウ
181	浦和	6部A	ブロック	3位	3位	6部A	ブロック	3位	ウラワ
182	武蔵野美術	6部B	ブロック	3位	3位	6部B	ブロック	3位	ムサシノビジュツ
183	明治薬科	6部C	ブロック	3位	1位	6部B	ブロック	1位	メイジヤクカ
184	東京国際	編成外	-	-	-	編成外	-	-	トウキョウコクサイ
185	帝京平成	編成外	-	-	-	編成外	-	-	テイキョウヘイセイ
186	日本薬科	編成外	-	-	-	編成外	-	-	ニホンヤクカ
187	産業技術高専	-	-	-	-	編成外	-	-	サンギョ <6>

東京	神奈川	埼玉	千葉	栃木	茨城	群馬	山梨
13-05-0044							
13-05-0013							
13-05-0019							
13-05-0049							
					08-02-0070		
13-05-0039							
13-05-0006							
13-05-0038							
13-05-0041							
		11-02-2002					
13-05-0005							
13-05-0015							
13-05-0027							
13-05-0037							
		11-02-2005					
13-05-0003							
	14-08-4010						
			12-71-0030				
13-05-0010							
				09-02-001			
	14-01-5010						
13-05-0047							
13-05-0036							
		11-02-2001					
	14-01-5020						
						10-10-0070	
13-05-0029							
13-05-0030							
					08-02-0010		
13-05-0016							
13-05-0020							
13-05-0048							
13-05-0001							
13-05-0033							
13-05-0011							
					08-02-0100		
13-05-0040							
13-05-0008							
			12-71-0040				
	14-01-5030						
			12-71-0020				
13-05-0018							
						10-20-0130	
		11-02-2007					
13-05-0002							
13-05-0031							
13-05-0032							
13-05-0042							
	14-01-5050						
13-05-0012							
13-05-0026							
13-05-0007							
13-05-0046							
13-05-0034							
			12-71-0010				
13-05-0043							
	14-15-0246						
							15-02-0510
					09-02-002		
13-05-0023							
	14-03-0130						
13-05-0024							
13-05-0009							
							15-02-0530
13-05-0014							
							15-02-0520
13-05-0021							
		11-02-2004					
13-05-0017							
13-05-0055							
					09-02-003		
13-05-0004							
	14-12-0110						
13-05-0035							
13-05-0028							
			12-71-0070				
13-05-0025							
13-05-0050							
		11-02-2006					15-02-0540
		11-02-2010					
13-05-0051							
13-05-0045							
13-05-0054							
		11-02-2008					
13-05-0056		11-02-2012					

女子

H30関東学連 チームコード	大学	春リーグ		編成		成績		秋リーグ		編成	
		部	ブロック	位	位	位	位	部	ブロック	位	位
301	早稲田	1部	-	-	1位	1位	1部	-	-	1位	ワセダ
302	中央	1部	-	-	2位	2位	1部	-	-	2位	チュウオウ
303	日本体育	1部	-	-	3位	5位	1部	-	-	5位	ニッポンタイク
304	日本	1部	-	-	4位	4位	1部	-	-	4位	ニホン
305	専修	1部	-	-	5位	3位	1部	-	-	3位	センシュウ
306	東京富士	1部	-	-	6位	8位	2部	-	-	2位	トウキョウフジ
307	筑波	1部	-	-	7位	7位	2部	-	-	1位	ツクバ
308	國学院	1部	-	-	8位	6位	1部	-	-	6位	コクガクイン
309	淑徳	2部	-	-	1位	3位	2部	-	-	3位	シュクトク
310	青山学院	2部	-	-	2位	1位	1部	-	-	7位	アオヤマガクイン
311	大正	2部	-	-	3位	2位	1部	-	-	8位	タイショウ
312	東京経済	2部	-	-	4位	6位	2部	-	-	6位	トウキョウケイザイ
313	東京女子体育	2部	-	-	5位	4位	2部	-	-	4位	トウキョウジョシタイク
314	東洋	2部	-	-	6位	5位	2部	-	-	5位	トウヨウ
315	慶應義塾	3部	A	ブロック	1位	1位	3部	B	ブロック	1位	ケイオウギジュク
316	文教	3部	B	ブロック	1位	3位	3部	A	ブロック	3位	ブンキョウ
317	明治	3部	A	ブロック	2位	4位	3部	A	ブロック	4位	メイジ
318	和洋女子	3部	B	ブロック	2位	1位	3部	A	ブロック	1位	ワヨウジョシ
319	明治学院	3部	A	ブロック	3位	2位	3部	A	ブロック	2位	メイジガクイン
320	高崎経済	3部	B	ブロック	3位	6位	4部	B	ブロック	1位	タカサキケイザイ
321	千葉	3部	A	ブロック	4位	5位	3部	B	ブロック	5位	チバ
322	日本女子体育	3部	B	ブロック	4位	5位	3部	A	ブロック	5位	ニホンジョシタイク
323	帝京	3部	A	ブロック	5位	6位	3部	A	ブロック	6位	テイキョウ
324	東海	3部	B	ブロック	5位	4位	3部	B	ブロック	4位	トウカイ
325	獨協	3部	A	ブロック	6位	3位	3部	B	ブロック	3位	ドッコウ
326	立教	3部	B	ブロック	6位	2位	3部	B	ブロック	2位	リツキョウ
327	学習院	4部	A	ブロック	1位	2位	4部	C	ブロック	2位	ガクシュウイン
328	東邦	4部	B	ブロック	1位	1位	4部	A	ブロック	1位	トウホウ
329	東京家政	4部	C	ブロック	1位	1位	3部	B	ブロック	6位	トウキョウカセイ
330	一橋	4部	D	ブロック	1位	5位	4部	C	ブロック	5位	ヒトツバシ
331	武蔵	4部	A	ブロック	2位	3位	4部	B	ブロック	3位	ムサシ
332	北里	4部	B	ブロック	2位	2位	4部	D	ブロック	2位	キタサト
333	成城	4部	C	ブロック	2位	5位	4部	B	ブロック	5位	セイジョウ
334	東京	4部	D	ブロック	2位	2位	4部	B	ブロック	2位	トウキョウ
335	都留文科	4部	A	ブロック	3位	4位	4部	A	ブロック	4位	ツルブンカ
336	埼玉	4部	B	ブロック	3位	4位	4部	B	ブロック	4位	サイタマ
337	千葉商科	4部	C	ブロック	3位	2位	4部	A	ブロック	2位	チバショウカ
338	東京学芸	4部	D	ブロック	3位	3位	4部	A	ブロック	3位	トウキョウガクゲイ
339	千葉工業	4部	A	ブロック	4位	5位	4部	D	ブロック	5位	チバコウギョウ
340	東京農業	4部	B	ブロック	4位	6位	5部	D	ブロック	1位	トウキョウノウキョウ
341	宇都宮	4部	C	ブロック	4位	3位	4部	D	ブロック	3位	ウツノミヤ
342	神奈川	編成外	-	-	-	-	編成外	-	-	-	カナガワ
343	東京農工	4部	A	ブロック	5位	6位	編成外	-	-	-	トウキョウノウコウ
344	創価	4部	B	ブロック	5位	5位	4部	A	ブロック	5位	ソウカ
345	玉川	4部	C	ブロック	5位	6位	5部	C	ブロック	1位	タマガワ
346	白鷗	4部	D	ブロック	5位	4位	4部	D	ブロック	4位	ハクオウ
347	順天堂	4部	A	ブロック	6位	1位	4部	D	ブロック	1位	ジュンテンドウ
348	上智	4部	B	ブロック	6位	3位	4部	C	ブロック	3位	ジョウチ
349	群馬	4部	C	ブロック	6位	4位	4部	C	ブロック	4位	グンマ
350	東京理科	4部	D	ブロック	6位	1位	4部	C	ブロック	1位	トウキョウリカ
351	成蹊	5部	A	ブロック	1位	1位	4部	D	ブロック	6位	セイケイ
352	横浜国立	5部	B	ブロック	1位	2位	5部	D	ブロック	2位	ヨコハマコクリツ
353	首都大東京	5部	C	ブロック	1位	1位	4部	B	ブロック	6位	シュトダイトウキョウ
354	茨城	5部	D	ブロック	1位	1位	4部	A	ブロック	6位	イバラギ
355	関東学院	5部	A	ブロック	2位	3位	5部	B	ブロック	3位	カントウガクイン
356	東京薬科	5部	B	ブロック	2位	5位	5部	A	ブロック	5位	トウキョウヤッカ
357	横浜市立	5部	C	ブロック	2位	2位	5部	A	ブロック	2位	ヨコハマシリツ
358	山梨	5部	D	ブロック	2位	3位	5部	A	ブロック	3位	ヤマナシ
359	津田塾	5部	A	ブロック	3位	5位	5部	D	ブロック	5位	ツダジュク
360	明星	5部	B	ブロック	3位	4位	5部	B	ブロック	4位	メイセイ
361	大東文化	5部	C	ブロック	3位	3位	5部	D	ブロック	3位	ダイトウブンカ
362	東京電機	編成外	-	-	-	-	編成外	-	-	-	トウキョウデンキ
364	武蔵野美術	5部	B	ブロック	4位	6位	5部	D	ブロック	6位	ムサシノビジュツ
365	東京外国語	編成外	-	-	-	-	5部	B	ブロック	5位	トウキョウガイコクゴ
366	東京海洋	5部	D	ブロック	4位	2位	5部	B	ブロック	2位	トウキョウカイヨウ
367	芝浦工業	5部	A	ブロック	5位	4位	5部	A	ブロック	4位	シバウラコウギョウ
368	東京工業	5部	C	ブロック	5位	4位	5部	C	ブロック	4位	トウキョウコウギョウ
369	東京工科	編成外	-	-	-	-	編成外	-	-	-	トウキョウコウカ
370	立正	5部	B	ブロック	6位	3位	5部	C	ブロック	3位	リツショウ
371	お茶の水女子	-	-	-	-	-	5部	A	ブロック	6位	オチャノミズジョシ
372	明治薬科	5部	A	ブロック	6位	2位	5部	C	ブロック	2位	メイジヤッカ
374	法政	編成外	-	-	-	-	編成外	-	-	-	ホウセイ
375	東京都市	5部	B	ブロック	5位	1位	4部	C	ブロック	6位	トウキョウトシ
376	山梨学院	編成外	-	-	-	-	編成外	-	-	-	ヤマナシガクイン

74

都県数・男女合計

東京	神奈川	埼玉	千葉	栃木	茨城	群馬	山梨
13-06-0043							
13-06-0016							
13-06-0034							
13-06-0036							
13-06-0010							
13-06-0031							
					08-02-0070		
13-06-0004							
		11-02-2003					
13-06-0001							
13-06-0012							
13-06-0024							
13-06-0026							
13-06-0033							
13-06-0003							
		11-02-2007					
13-06-0039							
			12-71-0050				
13-06-0038							
						10-20-0130	
13-06-0035							
13-06-0018							
	14-08-4010						
		11-02-2005					
13-06-0041							
13-06-0002							
			12-71-0070				
13-06-0023							
13-06-0045							
13-06-0046							
	14-15-0246						
13-06-0009							
13-06-0027							
							15-02-0510
		11-02-2001					
			12-71-0030				
13-06-0022							
			12-71-0020				
13-06-0029							
				09-02-002			
	14-01-5020						
13-06-0030							
13-06-0011							
13-06-0015							
				09-02-001			
13-06-0006							
13-06-0007							
						10-10-0070	
13-06-0032							
13-06-0008							
	14-01-5030						
13-06-0005							
					08-02-0010		
	14-01-5010						
13-06-0047							
	14-01-5050						
							15-02-0540
13-06-0017							
13-06-0048							
13-06-0013							
13-06-0028							
13-06-0050							
13-06-0020							
13-06-0021							
13-06-0049							
13-06-0044							
13-06-0025							
13-06-0042							
13-06-0051							
13-06-0040							
13-06-0052							
13-06-0053							
							15-02-0520
50	6	4	5	2	2	2	3

103	14	13	10	5	5	4	7
-----	----	----	----	---	---	---	---

関東学生卓球連盟 エントリーシステム パスワード確認申請書

関東学連チームコード

FAX送信先 : 03-3496-9668

メール送信先 : japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp

大学名 _____ 大学 (男 ・ 女)

本チームの「関東学生卓球連盟 エントリーシステム」へのログインパスワードを確認したいので、
下記へ連絡願います。

TEL番号 ・ FAX番号 ・ メールアドレス→ _____

(希望する返信方法に○をつける)

申請者氏名 : _____

FAX時、返信欄 貴チームのパスワードは下記の通りです。

返信日: _____ 返信者: _____

記入例

関東学連チームコード

FAX送信先 : 03-3496-9668

メール送信先 : japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp

大学名 見本 _____ 大学 (男 ・ 女)

本チームの「関東学生卓球連盟 エントリーシステム」へのログインパスワードを確認したいので、
下記へ連絡願います。

TEL番号 ・ FAX番号 ・ メールアドレス→ _____ atsu-ito@xxx.xxx.or.jp

(希望する返信方法に○をつける)

申請者氏名 : _____ 伊藤 敦志

関東学生卓球連盟 エントリーシステム 登録抹消申請書

関東学連チームコード

FAX送信先 : 03-3496-9668

メール送信先 : japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp

大学名 _____ 大学 (男 ・ 女)

本チームの下記選手の登録を抹消したいので、ここに申請いたします。宜しくお願い致します。
下記へ連絡願います。

申請者氏名 : _____ (印)

登録抹消希望年月日

登録抹消希望者氏名

H 年 月 日

(印)

H 年 月 日

(印)

H 年 月 日

(印)

H 年 月 日

(印)

H 年 月 日

(印)

注 記 :

「関東学生卓球連盟 エントリーシステム」にある選手の削除ボタンは、登録料入金前の誤記入の修正の際のみに使用してください。

例) 誤って、同じ人を二重に登録したなど。

一旦登録した選手が、その後、学連の登録を抹消したい場合は、システムの削除ボタンは使わず、この申請書を使用してください。

例) 4月から10月まで登録していた選手が、11月以降、オープン戦に出場したいので、クラブチームに登録し直すため、学連登録を抹消するなど。

システムの削除ボタンで消すと、「登録していた実績」が確認できなくなるため、あとでトラブルが発生する原因となります。

また、一旦、学連登録を抹消すると、3月31日までは、学連に再登録することはできませんので、ご注意ください。

平成26年6月24日

関東学連加盟校各位

平成26年度版・各種オープン大会への出場について

関東学生卓球連盟
会 長 渋谷五郎
理事長 鈴木一雄
幹事長 長田拓也

拝 啓

時下、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、表題の各種オープン大会への出場の件につき、下記の通り、ご連絡いたします。

平成21年4月17日より、オープン大会における団体戦の混成チーム禁止などの規制が関東学連の独自規定として定められていました。

それから5年が経ち、この規定が実態に即していない弊害なども散見されるようになったことから、平成26年6月24日に行なわれました関東学連・第3回理事会において、この一部を改訂して、下記の通りとすることが決定いたしました。

- ・国体（及び、国体予選）に関しては、県名チームでの出場を認める。
- ・地域エリア（市区町村など）の肩書で出場する場合は、所属大学名の明記は必須とせず、出場を認める。
(例：「〇〇市チーム」としての出場を可能とする)
- ・その他の大会に関しては、チーム名、ゼッケン、プログラムなどのいずれかに大学名が明記されることを前提として出場を認める。
これにより、地域や高校のOBチームなどに関しても、「〇〇高校OB（×××大）」のように、併記する形でも、現所属の大学名を明記すれば出場可能となる。
- ・他所属チームの選手との混成チームで団体戦に出場する場合は、申請書の提出を要する。
- ・日本リーグのレンタル制に伴う所属名の表記は、日学連の規定に従う。
(平成26年度現在は禁止)
- ・その他、この原則での運用し、支障が発生するようであれば、今後、さらに検討する。

今後、加盟校の皆様におかれましては、上記原則をご理解いただき、周知・徹底をお願いいたします。また、運用上での詳細の連絡を、関東学連のHP (<http://kanto-sttf.jp/>) において行なう可能性がありますので、定期的に確認をお願いします。

以 上

年 月 日

関東学生卓球連盟
会長 鈴木一雄 殿

_____大学
申請者氏名 _____

オープン大会への混成チームによる団体戦出場申請書

本校の下記の選手が、オープン大会に他所属チームの選手と混成チームを編成して出場致しますので、ここに申請いたします。

なお、出場にあたっては、「チーム名」、「ゼッケン」、「プログラム」などのいずれかに大学名が明記されることによって、本来の所属が明確にされることを約束します。

大会名 : _____

大会日時 : ____月__日 (____) ~ ____月__日 (____)

大会会場 : _____

大会出場チーム名 : _____

大会出場選手名 : _____ 、 _____ 、
_____ 、 _____

混成チームを組む相手の所属名・選手名など :

※出場を認めない場合もありえます。(チーム名が明らかに適切ではない場合など)
学連からの連絡が確実に受けられる連絡先を記入ください。

TEL : _____ FAX : _____

メール : _____

※関東学連事務所にメール、またはFAXで申請してください。

メール : japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp FAX番号 : 03-3496-9668

年 月 日

関東学生卓球連盟
会長 鈴木一雄 殿

_____大学
氏 名 _____

最終学年選手の別チーム名での大会出場申請書（1～3月のみ）

私は、現在、貴連盟に登録中の最終登録年度の選手です。
貴連盟内規第3条4項に則り、下記の通り、所属大学以外のチーム名を用いて試合に出場したいと思いますので、ここに申請させていただきます。宜しくお願いします。

大会名 : _____

大会日時 : ____月____日（____）～ ____月____日（____）

大会会場 : _____

大会出場チーム名 : _____

※出場を認めない場合もあります。

学連からの連絡が確実に受けられる連絡先を記入ください。

TEL : _____ FAX : _____

メール : _____

（参 考）関東学生卓球連盟・内規・第1章 順守事項（抜粋）

第3条 本連盟の加盟校、役員および登録者は、下記の各項を順守しなければならない。

（中 略）

4. 最終登録年度における登録選手は、その年の12月31日までは他学年と同等に、厳格な登録規制を受ける。その後、1月1日から3月31日までの3ヶ月間に関しては、事前に書面にて本連盟に対して届け出を行なった場合、本来の所属大学以外のチーム名を用いて試合に出場することを認める場合もある。

※関東学連事務所にメール、またはFAXで申請してください。

メール : japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp FAX番号 : 03-3496-9668

協会について

協会について | 国際交流届 | 申し込みフォーム

大会について

大会についてTOP

国内大会

国際大会

国内大会ランキング

公式大会記録検索

国際交流届 申し込み
フォーム

国際交流届 申し込みフォーム

下記空欄を出来る限りご記入ください

- ・ 海外へ送付される前に外務省の海外安全ホームページ(<http://www.ansen.mofa.go.jp/>)で安全情報を必ずご確認ください。
- ・ 研修者「たびレジ」"ORRnet" (<https://www.taibiregi.mofa.go.jp/>)の登録を強く推奨します。
- ・ 交流者が複数になる場合は、名簿リストファイルをフォーム末尾の「名簿リスト」のフォームから送付してください。
- ・ 記入方法がわからない場合、うまく送信できない場合などは下記の資料をダウンロードいただき、日本卓球協会へ郵送するか、メール添付にてお送りください。

[国際交流届\(PDF\)](#) [国際交流届\(ワードファイル\)](#)

交流情報

交流の目的 ※

交流内容(大会名など)

交流先協会名

交流者所属団体 ※

交流者所属クラブ名

交流者氏名 ※

交流者氏名(ふりがな) ※

性別 ※ 男 女

年齢 ※

区分 ※ 選手 役員 指導員

交流の期日
20xx年○月○日～20xx年×月×日

交流の場所
会場・クラブ名・住所をご記入下さい。

主催者

後援者

国歌・国旗使用 有 無

国歌・国旗使用詳細
国歌・国旗を使用する場合、「いつ」「どこで」「どのように」使用するか記載して下さい。

交流費用負担者

連絡先(日本)

名前 *

名前(ふりがな) *

郵便番号 *

住所検索
例) 130-0041 (ハイフンを入れてご記入ください)

都道府県 *

住所 *

町名、番地、建物名、部屋番号までお書きください

電話番号 *

例) 03-1111-1111

メールアドレス *

連絡先(渡航先)

名前 *

名前(ふりがな) *

住所 *

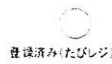
電話番号 *

メールアドレス *

日本卓球協会への依頼事項

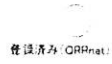
依頼事項詳細

外務省渡航登録

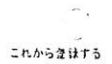


登録済み(たびレジ)

登録状況



登録済み(ORPnet)



これから登録する

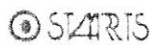
外務省「たびレジ」ORPnet: <https://www.szairyu.mofa.go.jp>

複数名を一括して届け出る場合

名簿リスト

参照...

ナショナルチームスポンサー



国際交流届

- ・ 下記空欄を出来る限りご記入後、所属している 47 都道府県加盟団体へ提出してください。
- ・ 提出はメール添付送付をお願いします。不明の場合は、日本卓球協会へ送付してください。
- ・ 海外へ渡航される前に外務省の海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/> で安全情報を必ずご確認ください。
- ・ 外務省“たびレジ”“ORRnet” <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/> の登録を強く推奨します。
- ・ 交流者が複数名になる場合は、名簿リストを別紙にて送付してください。

交流の目的				
交流内容	大会名	その他		
交流先協会名				
所属(クラブ名)	交流者氏名	性別・年齢	区分	その他
	(ふりがな)	男 女 歳	選手 役員 指導者	
交流の期日	年 月 日 ~ 年 月 日			
交流の場所 会場・クラブ名・住所				
主催者				
後援者				
国歌・国旗使用	有 (いつ・どこで・どのように)			無
交流費用負担者				
連絡先 (日本) 名前・住所 電話・メールアドレス				
連絡先 (渡航先) 名前・住所 電話・メールアドレス				
日本卓球協会への依頼事項				
外務省渡航登録	登録済 (たびレジ ・ ORRnet)	これから登録する https://www.ezairyu.mofa.go.jp/		

平成 年 月 日

天皇杯・皇后杯 平成 年度全日本卓球選手権大会
予選会申請書

都 道 卓球連盟
府 県 卓球協会 会長 殿

*卒業高校所在地加盟団体名を記入

下記種目において貴団体の予選会に出場を希望いたします。

ふりがな	*	男・女	年齢
名前	*	*	歳
卒業高校名	*	所在地	* 都道府県
大学名	*	登録地	* 都道府県
連絡先	*		
* 出場を希望する種目(出場を希望する種目を○で囲む)			
シングルス		ダブルス	混合ダブルス

* 本人記入欄

(大学の登録地 加盟団体)

上記選手が登録していることを証明いたします。

平成 年 月 日

加盟団体名

会長

印

(卒業高校所在地 加盟団体)

上記選手が本団体の予選会に出場することを承認いたします。

平成 年 月 日

加盟団体名

会長

印

注)この申請書は、日本学生卓球連盟に登録している選手が、卒業高校所在地の加盟団体で
標記大会の予選会出場を希望する選手が使用する申請書です。

(申請の流れ)

本人 ⇒ 所属大学の登録地の加盟団体 ⇒ 本人 ⇒ 出場を希望する加盟団体

※予選会出場の承認した加盟団体は本用紙を所属大学の登録地加盟団体にFAXをすること。

※本大会に出場決定した場合のみ予選会出場した加盟団体より日本卓球協会事務局へ参加申込書と一緒に本用紙を提出すること。

4) エントリーシステムについての諸連絡

エントリーシステム (<http://www.kanto-sttf.com/login>) は、関東学連のHPとは別のサーバーで動いている別のシステムです。
大会の申込や選手の追加登録などは、<http://www.kanto-sttf.com/login> から行なうことが出来ますので、覚えておいて下さい。

各種の登録作業を行なった際、「登録できました」といったメッセージが表示されずにID、パスワード入力待ちの初期画面に戻ることがあります。
この場合は、タイムアウト（時間切れ）で、直前の入力内容は登録されていない可能性が高くなっています。

再度、ID、パスワードを入力し、ログインして、登録内容を確認してください。

「部員管理」→「部員登録一覧」→「編集」の出身校は、出来るだけ「〇〇高」に統一してください。

現在、「〇〇」や「〇〇高等学校」などバラバラの状態。

但し、秀光中等教育校など、「高」でない場合は、現状のままで良い。

登録されている情報が、そのままプログラムに掲載される内容に直結します。選手名の誤登録などが目立ちますので、注意してください。

例)「奈」と「菜」、「理」と「里」、「美」・「実」・「未」、など。

「大学管理」→「登録情報」の「代表者」「監督」「主務」「代議員」のメールアドレス記入欄が去年から2つになっています。

学連からの通知は、添付ファイル付きや、HPへのリンクURL付きが多くなっています。

従来からの「メールアドレス」欄が、「数日に1回は必ずチェックする」、「添付ファイルやリンクURLを拒否しない」のであれば、それだけでも結構です。

新設の「メールアドレス2」は、「1がエラーの際のバックアップ」の位置付けです。

入力必須ではありませんが、出来れば登録してもらった方が連絡が付きやすくなります。

例)「1」は常時見るスマートフォンのメールアドレス
「2」は、数日に1回しか見ないが、添付ファイルなどの見やすい
パソコンのメールアドレスなど、用途に応じて登録してください。

主務と代議員の「連絡先」(電話番号)と「メールアドレス」は、再度、
確認してください。全角・半角、コンマ(.)と点(、)や、ハイフン(-)と長
音記号(ー)などに注意してください。(メールアドレスは、コピーして自分
宛に送るなど)。

ヤフーメールからの受信を拒否するなど、受信メールの制御を行なってい
る場合は、少なくとも、japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp からのメールの
みは通すようにしてください。

また、添付ファイル付きメールやリンク付きメールを拒否する設定を行な
っている場合も、可能であれば japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp からの
これらのメールは拒否しないように設定してください。

学連から送信したメールが大量にエラーになると、大変混乱します。

5) その他

●学連への連絡の件（メール使用の推奨など）

学連への問い合わせ等、ご連絡は、電話よりもメールの方をお勧めします。
電話の場合は、

- ・ 常時、役員がいるわけではないので連絡が取れないことがある
（特に大会期間中など）。
 - ・ 記録が残らないので、誤解などからあとで「言った言わない」のトラブルになる危険性がある
- といったデメリットがあります。

学連にメールする際は（他の時でも同じでしょうが）、出来るだけ件名（タイトル）をつけるようお願いします。

受信側のメールツールの設定にもよりますが、タイトルのないメールは自動的に迷惑メールに振り分けられる危険性もあります。

学連のように、メールアドレスを一般に公開しているところには、1日に何十通も迷惑メールが来ますから、そこに紛れると見落とす危険性が高くなります。

また、タイトルのないメールが他校も含め、何通も来ると、学連側としては後から探す場合などに非常に無駄な手間がかかります。

メールを送る時は注意してください。

また、メールタイトルは、そのメールの内容を端的に示すものであると理想的です。

2017.9.22

各校監督・主将・主務各位

関東学生卓球連
理事長 黒羽隆



所沢市民体育館利用方法について

平素は関東学生卓球連盟の事業運営にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて表題の件につきまして、今後大会事業で所沢市民体育館を利用するにあたり注意事項がございます。リーグ戦終了後体育館の方より厳しく指導があり、今後利用方法を守っていただきますようお願いいたします、という内容でした。各校監督、選手、OB・OG、選手関係者の方々におかれましては、体育館側で決められた事項を順守の上、ご観戦、応援の方よろしくお願い申し上げます。

記

- 1、 入退場の件
監督、選手、コーチ、OB・OG、関係者含む応援の方々は、必ず2階出入口より入退場されますようお願いいたします。1階からの出入口は他の施設利用者専用となっておりますので利用できません。
- 2、 上履きと下履き入れ（袋）持参
体育館にあるスリッパは大会以外の施設利用者専用です。必ず上履きをご持参くださいますようお願いいたします。また、1階下駄箱も大会以外の施設利用者専用となりますので下駄箱は使用できません。
- 3、 駐車場利用の件
駐車場は体育館裏にあります有料駐車場(¥200)をご利用ください。運営側が利用する駐車スペースに無断駐車しないようお願いいたします。
- 4、 多目的トイレ
多目的トイレについては、障害者専用のトイレとなりますので、利用しないようお願いいたします。一般トイレをご利用ください。
- 5、 体育館の利用方法が守れないことを含め、大会運営に支障をきたす方がおられた場合、退場をしていただく場合もございます。

各校監督、主将、主務におかれましては、選手はじめOB・OG、関係者の方々へ今一度周知徹底をお願いする次第です。

ご理解ご協力よろしくお願い申し上げます。

● 関東学連の会計処理の件

- 基本的に、関東学連へのお金の支払い（登録料、大会参加料等）は、コンビニ払いの請求書によって行なってください。
支払期限内に、確実に払うようにしてください。
- コンビニで支払い時に渡されるストアスタンプ付きの領収書が正規の領収書です。（現在、男女合計約160チーム中、約150チームはこれで問題なく処理が来ています）
- 領収書の再発行は出来ません。領収書を紛失することは、現金を紛失することと同じ意味を持ちます。
自己責任で、しっかり管理するようにしてください。
- 止むを得ず、学連の連盟印入りの領収書が必要な場合は、コンビニ払いの領収書との交換になります。（領収書の二重発行を防止するため）。
郵送や持参によって、コンビニ払いの領収書を提出するようにしてください。
- 例外的にコンビニ払い以外の方法で学連に支払いをする場合は、手渡しか、銀行振り込みとなります。
関東学連の銀行口座は
「三井住友銀行 渋谷支店 普通
店番号 654
口座番号 5127505 関東学生卓球連盟」
です。
振込人は、「チームコード+大学略称+用途」としてしてください。
例)「198 ミホンダイ トウロクリョウ アキリーグ」
(見本大学が、登録料と秋リーグ関連の参加料などを振り込んだ場合)。
学連の連盟印入りの領収書が必要な場合は、振込票との交換となります。

●個人戦の進行方法について

昨年度より、関東学連では個人戦の進行にあたり、マイクコールを基本的に行わない新方式を採用しています。

- (1) 各コートに割り振ったトーナメント表と白紙の記録用紙が置いてあります。
トーナメント表が終わるまで、そのコートで進行をしてもらいます。
本部席では基本的に呼び出しは行いません。
- (2) コート割を、タイムテーブルなどに掲載します。
プログラムで自分のNOを見て、そのコートの進行を見てください。
- (3) 第一試合の審判は本部側で指定します。
- (4) 第一試合後は、敗者がコートに残って審判となり、次の試合をすぐ始めてもらいます。
- (5) 勝者は自分の勝った試合の記録用紙を持って本部席へ行き、提出・報告してください。提出・報告しないと本部側で進行の把握が出来ません。必ず報告してください。
- (6) 各コートに割り当てられたトーナメント表が終わり、上位の対戦になりましたら、本部側で進行いたします。

今後は、全日学予選と会長杯で、この方式が採用される予定です。
不注意による棄権などが起こらないよう、十分ご注意ください。